

Youtube 台本制作「声優について」(制作：mantoru)

一内山昂輝、中村悠一、瀬戸麻沙美、松岡禎丞、津田健次郎、島崎信長、日野悟、櫻井孝宏、下野紘、梶裕貴、江口拓也、諏訪部順一、杉田智和

〈内山昂輝〉時系列順に紹介していきます。

① 可児江西也 (アニメ：甘城ブリリアントパーク) 2014年

本作の主人公。元天才子役であり、眉目秀麗、成績優秀の完璧人間。……であることを自覚しすぎるあまり、所謂ナルシストになってしまっている。尚、パークの運営を行うようになってから学校を休みがちになっているせいで、勉強についていけなくなりつつあるらしい。内山昂輝さんは二枚目キャラを演じることが多く、また、その演技も非常に巧い。ナルシスト感を醸し出す天才。

② 乙坂有宇 (アニメ：シャーロット) 2015年

本作主人公。眉目秀麗、頭脳明晰である。「我思う、故に我あり」を他人に置き換えて考えると、他人に乗り移っていた、という経緯で自信の特殊能力に目覚める。本作ヒロインである友利奈緒とはよく夫婦漫才(本人たちは真面目)をしている。このキャラも二枚目系であり、また、それを自称している。シリアスシーンとコメディシーンとの演技の切り替え方が、凄まじく巧く、どちらもそれぞれの要素を強めることに大成功している。

③ 狗卷棘 (アニメ：呪術廻戦) 2020年

「呪言師」であり、本作主人公、虎杖の所属する、東京都立呪術高専の先輩にあたる人物。白髪、容姿が整っていることから、ファンが非常に多い。呪言師であるが故に、リスク回避として普通の会話をしないようにしているため、普段は「おにぎりの具」で感情表現をする。時折発せられる、内山昂輝の圧倒的美声も、人気を下支えしている。

〈中村悠一〉

① 折木奉太郎 (アニメ：氷菓) 2012年

本作主人公。「やらなくていいことはやらない。やらなければいけないことは手短かに」をモットーにしているが、本作ヒロイン千反田えるに出会ったことで、彼の価値観は変化していくこととなる。謎を解く能力に非常に優れており、作中で何度も難解な謎を解いてみせている。気怠そうだが、弟気質で可愛らしい、奉太郎の性格を表すような名演技で、本作に非常によくマッチしている。

② ラインハルト・ヴァン・アストレア (アニメ：Re:ゼロから始める異世界生活) 2016年

本作重要人物。剣聖の家系に生まれた、本物の最強。願えばいくらでも加護をつけることができ、死亡しても復活できる。その強さは作中で比肩する者がほとんど無く、外伝「ゼロカラアヤマツイセカイセイカツ」では、スバルが何度死に戻りしても実体としての彼を殺せなかったほどである。中村悠一さんの演じるキャラのなかでも、上位に君臨する強さを誇る。

Youtube 台本制作「声優について」(制作：mantoru)

一内山昂輝、中村悠一、瀬戸麻沙美、松岡禎丞、津田健次郎、島崎信長、日野悟、櫻井孝宏、下野紘、梶裕貴、江口拓也、諏訪部順一、杉田智和

最強キャラを演じることが多い故か、どこか余裕のある、いかにも強キャラである感をだすのが非常に巧く、ラインハルトの魅力を底上げしている。

③ 五条悟 (アニメ：呪術廻戦) 2020 年

主人公達の所属する、東京都立呪術高専の教師であり、日本で数人しかいない、特級呪術師。最強を体現したかのような存在であり、いかなる特級呪霊も彼の前では全く歯が立たない。普段は六眼を隠すために目隠しをつけているが、素顔は凄まじいほどの美形。圧倒的人気を誇る。飄々とした演技によって、彼の強さを、実力だけではない、深層から湧き出るものへと昇華させている。呪術廻戦の人気をかなり担う、最強の呪術師。

〈瀬戸麻沙美〉

① 桜島麻衣 (アニメ：青春ブタ野郎はバニーガール先輩の夢を見ない) 2018 年

本作メインヒロイン。元国民的人気女優であるが、物語序盤は芸能活動は自粛している。思春期症候群により、他人に存在を認知されなくなったところで、唯一自分の存在を認識できた、本作主人公、梓川咲太に出会う。基本的に、彼女が咲太を尻に敷く場面が多いが、劇場版では、その本当の心中を吐露することとなる。瀬戸麻沙美さんは気の強いキャラを演じることが多いが、彼女の演技は、そのキャラの特性を強化し、また、それに伴い魅力を引き上げることに秀でている。咲太の声優である石川界人さんとの掛け合いも見ものだ。

② ラフタリア (アニメ：盾の勇者の成り上がり) 2019 年

本作メインヒロイン。本作主人公、岩谷 尚文により、奴隷商人から買われたことをきっかけに、彼と行動をとるようになる。物語序盤は、尚文のことを警戒していたが、お子様ランチの件を初め、様々な出来事を経て、尚文のことを強く信頼することとなる。声優が瀬戸麻沙美さんであるとは気づきにくいほど、「ラフタリア」というキャラクターにマッチしていた。つまりは、それほど演技が凄まじいということである。余談だが、前述した尚文の声優が石川界人さんであり、「青春ブタ野郎はバニーガール先輩の夢を見ない」と、メインヒロインと主人公という立場が同じではあるが、その性質はことなり、こちらは、どちらかと言うと尚文に付き従うラフタリア、という構図が、本当に感慨深い。

③ 釘崎野薔薇 (アニメ：呪術廻戦) 2020 年

本作ヒロイン。東京都立呪術高専の一年生であり、本作主人公虎杖悠仁の同学年。負けん気が強く、特殊な呪術、「芻霊呪法」「共鳴り」によって戦う。呪術廻戦の女性キャラあるあるだが、とてもクールである。……と見せかけて、虎杖悠仁が死亡したと伝えられた時は、内申激しく動揺していた。瀬戸麻沙美さんらしく、負けん気の強いキャラであり、そのまっすぐな性格を下支えする演技により、釘崎のキャラ性をより確立させた立役者であると言える。

Youtube 台本制作「声優について」(制作：mantoru)

一内山昂輝、中村悠一、瀬戸麻沙美、松岡禎丞、津田健次郎、島崎信長、日野悟、櫻井孝宏、下野紘、梶裕貴、江口拓也、諏訪部順一、杉田智和

〈松岡禎丞〉

① キリト / 桐ヶ谷和人 (アニメ：ソードアート・オンライン) 2012 年

本作主人公。SAO 事件の被害者かつ、英雄である。ゲーム内での彼の實力は半端ではなく、ゲーム内で一番反応速度が速い人物に与えられる、二刀流のスキルを駆使して戦う。ハーレム主人公の代表格であり、彼に好意を寄せる人物は数しれず。ハーレム主人公であっても許せるほどの實力や性格を持ち合わせている。松岡禎丞さんによる、「スターバースト・ストリーム」の声の出し方は、圧巻そのものであり、HP ギリギリだったキリトの状況も相まって、筆舌に尽くし難い雰囲気醸し出していた。

② 神田空太 (アニメ：さくら荘のペットな彼女) 2012 年

本作主人公。まだ控えめな部類のハーレム系(?) 主人公。凡才である自分に負い目を感じており、本作メインヒロイン椎名ましろが天才であると知った時のショックは計り知れなかった。このときの ED (Days of dash) の入り方は、神がかっていた。性格は誰にでも優しく、面倒を見ることに長けている。松岡禎丞さんには珍しく、沢山の苦悩を抱えた主人公ということだが、非常にその演技は巧く、特に空太が思い悩むシーンの没入感は素晴らしいものだった。

③ 嘴平伊之助 (アニメ：鬼滅の刃) 2019 年

本作重要人物。奇怪な猪の被り物が特徴的で、また、言葉遣いも荒く、山育ちを彷彿とさせるものである。作中主人公である竈門炭治郎と出会うことで、彼の人間性は徐々に開花していくこととなり、彼の成長を楽しむという目的の読書もまた一興である。松岡禎丞さんにとっては、ペテルギウス・ロマネコンティに次ぐ奇怪な声を出すキャラクターではあるが、ペテルギウス同様、その演技は非常に巧い。どこから声をだしているのかと言いたくなるほどの声を出すキャラクターを完全に演じきっているのは流石としか言いようがない。

〈津田健次郎〉

① 海馬瀬人 (アニメ：遊☆戯☆王デュエルモンスターズ) 2000 年

本作主人公である武藤遊戯のライバルである。大企業「海馬コーポレーション」の社長であり、カリスマかつ天才的な才能を持つ人物。作中、一度は悪役になるものの、その後は改心し、遊戯達を助けることとなる。津田健次郎さんが演じる代表的キャラはこの海馬であると言えるほどに有名であり、彼の「モンスターカード!」というセリフはしばしばネタにされることもある。しかし、それも、津田さんの演技が卓越していたことを裏打ちするものである。

② ジョーカー (アニメ：炎炎ノ消防隊) 2019 年

Youtube 台本制作「声優について」(制作：mantoru)

一内山昂輝、中村悠一、瀬戸麻沙美、松岡禎丞、津田健次郎、島崎信長、日野悟、櫻井孝宏、下野紘、梶裕貴、江口拓也、諏訪部順一、杉田智和

本作重要人物で、物語当初は謎の多い悪役キャラ。第 1 特殊消防隊大隊長であるレオナルド・バーンズと何らかの因縁があるようである。本作主人公である森羅日下部の過去を知る人物であり、その名前の通り、トランプのカードを用いて戦う。津田健二郎さんは悪役キャラを演じることが多く、ジョーカーもその一例と言える。彼の低い響き渡る美しい声により、その人物の悪役テイストを際立たせる、というまさに適任とも言える役割を演じている。

③ 七海建人/ナナミン (アニメ：呪術廻戦) 2020 年

本作重要人物。主人公である虎杖悠仁の引率を五条悟に任される形で物語に登場した。一級呪術師。徹底的に「大人」であろうとするため、言動は一見冷徹に見えるが、実は凄まじいほどの好人格者。一度は呪術界を退くが、パン屋の店員女性に憑いていた霊を祓ったことで非常に感謝され、戻ることとなる。作者公認の、「良い人」。津田健次郎さんには珍しいとも言える、完全な善キャラ。善キャラではあるが、大人、冷徹であろうとする彼の言説を津田さんの声によって、内容だけではない、深層から湧昇するものへと昇華させている。そのため、本作で五条悟に次ぐほどの人気を誇る。

〈島崎信長〉

① 砂川誠 (アニメ：俺物語!!) 2015 年

本作重要人物。主人公剛田 猛男の親友。優男かつ、人目を惹きすぎるほどにイケメンであり、外見目当ての女性から言い寄られることが多く有るが、そのほぼ全てを、ある理由から断っている。本作メインヒロイン大和 凜子に対しては、猛男のことを初見で「かっこいい」と言ったため、好印象を持っている。島崎信長さんは、イケメンキャラ (美形キャラ) を演じられることが非常に多く、この誠もその例外ではない。飄々としながらも、主人公猛男のことを大事にしているという性格も、彼の声によってさらに洗練されたものへと進化している。

② ユージオ (アニメ：ソードアート・オンライン アリシゼーション) 2018 年

本編最重要人物。ソードアート・オンライン、アリシゼーション編におけるキリトの大親友であり、元々は木こり (簡単に言うと)。悪魔の樹を倒し、キリトの手によって運命を変えられたユージオは、愛するアリスを助けに行くために、「剣士」を目指すこととなる。非常に優しい人物、かつ類まれなる剣の才能を持つ人物。人格は形成段階だが、「アリスを助きたい」という意思是愚直すぎるほどに本物。このキャラクターも美形である。本編最重要人物なだけあって、出番がかなり多い。島崎信長さんの、ユージオが枷を解き放つシーンの演技は、震えるほどに素晴らしかった。

③ 真人 (アニメ：呪術廻戦) 2020 年

本作重要人物。特級呪霊。最近の漫画では珍しい、同情の余地のない完全な悪役。本作主人

Youtube 台本制作「声優について」(制作：mantoru)

一内山昂輝、中村悠一、瀬戸麻沙美、松岡禎丞、津田健次郎、島崎信長、日野悟、櫻井孝宏、下野紘、梶裕貴、江口拓也、諏訪部順一、杉田智和

公、虎杖悠仁の最大の宿敵。「人間の喜怒哀楽や感情は全て魂の代謝物にすぎず、命に価値や重みは無い」という思想を持つが、これは「魂」を知覚する能力によるものである。その思想故に、人を、「無為転変」によって改造化させたり、破壊したりすることも厭わない。彼の、完全に狂った死生観を、島崎信長さんの演技によって、さらに不気味なものに加わっている。言っていることは意味不明、理解不能なのだが、その言説が彼の声で発せられることによって、少し納得してしまう。

〈日野聡〉

① サイ (アニメ：NARUTO -ナルト- 疾風伝) 2007 年

本作重要人物。サスケが抜けたカカシ班の新メンバー。「忍法 超獣偽画」を用いて戦う。作中当初は、日野さんのボイスも相まって、不思議、悪く言えば不気味なキャラであったが、終盤では、完全に良い仲間となっていた。デリカシーの無さは、彼の持ち味であるとも言える。サイの掴みどころのない性格を強化しているのは、日野聡さんの演技であると言える。

② 鈴木悟/モモンガ / アインズ・ウール・ゴウン (アニメ：オーバーロード) 2015 年

本作主人公。ゲームの中に入る前は「鈴木悟」という人物であり、普通の社会人。彼のアバターであるモモンガ (アインズ・ウール・ゴウン) は、作中最強格のキャラ。本作における、日野聡さんの中の人ボイスと、魔王ボイスの使い分けが非常に巧く、声優に疎い人なら、違う声優かと思うほどである。

③ 煉獄杏寿郎 (アニメ：鬼滅の刃/劇場版鬼滅の刃 無限列車編) 2019 年

劇場版最重要人物。今や、「400 億の男」と称され、若い人なら知らない人はいないだろうという人物。柱の一角であり、その実力は、柱の中でもトップクラスである。「弱い者を助けるのが、強く生まれた者の責務だ」という名言通り、幾度となく作中で一般市民や、主人公達を助ける。非常に優れた人格者であるが、鬼に対する情はほとんどない。登場時は、不気味なキャラである、という印象を受けた読者が多かったが、無限列車編での活躍によって、その評価は凄まじく高騰した。日野聡さんの演技もまた、彼の人気を下支えするものであり、「炎の呼吸 玖ノ型 煉獄」のシーンは、鳥肌が止まらなかった。アニメ鬼滅の刃は、内容、声優、作画、音楽共に最高の作品であると言える。

〈櫻井孝宏〉

① 槇島聖護 (アニメ：PSYCHO-PASS サイコパス) 2012 年

本作第一期における最重要キャラ、及び敵役。シビュラシステムの元にあつて、人間は自らの意志で選択・行動するからこそ価値があり、魂を輝かせることができるという考えを持ち、免罪体質者である。近接戦闘に長け、第一期主人公の狡嚙慎也を敗北寸前にまで追い込んだ。関智一さん演じる狡嚙慎也と、櫻井孝宏さん演じる槇島聖護の戦いは作中屈指のベストシ

Youtube 台本制作「声優について」(制作：mantoru)

一内山昂輝、中村悠一、瀬戸麻沙美、松岡禎丞、津田健次郎、島崎信長、日野悟、櫻井孝宏、下野紘、梶裕貴、江口拓也、諏訪部順一、杉田智和

ーンである。悪役を演じることの多い櫻井孝宏さんの持ち味が存分に生かされており、その演技は見を見張るものがある。

② フェリド・バートリー (アニメ：終わりのセラフ) 2015 年

本作重要人物。吸血鬼かつ第七位始祖であり、百夜優一郎、百夜ミカエラの家族を殺した張本人である。数々の謎多き言動を取り、不気味な印象を受けるキャラクター。しかし、その実力は折り紙付きである。櫻井孝宏さん演じる、有名な悪役であり、彼の不気味さを助長させている。

③ 夏油傑 (アニメ：呪術廻戦) 2020 年

本作最重要人物。あらゆる呪霊絡みの事件の黒幕。ネタバレは避けるが、現在も謎が多い人物。彼の不気味さは、櫻井孝宏さんの演技によって際立たせられ、深い底なし沼のような気味の悪さを感じるキャラクターへと仕上がっている。劇場版での活躍が楽しみだ。

〈梶裕貴〉

① アリババ・サルージャ (アニメ：マギ) 2012 年

本作主人公。ただの商人と思いきや、実はバルバッド王国第3王子。第7の迷宮『アモン』を攻略したことでジンの金属器を保有している。物語途中で魔装を習得、そして、極大魔法も使えるようになった。物語中、多数、アリババが重症を負うシーンが登場するが、逆境に打ち勝とうとするアリババの意思を、梶裕貴さんの素晴らしい演技が、後押ししていた。

② エレン・イェーガー (アニメ：進撃の巨人) 2013 年

本作主人公。物語最序盤で、伏線のある女性の巨人に、母親を食われてしまったことで、巨人を駆逐し尽くす、という意味を持つようになる。進撃の巨人、及び始祖の巨人継承者。梶裕貴さんの代表キャラと言っても、過言でないほど有名なキャラクター。エレンは巨人に対して、激しい憎悪を持っており、そのシーンでの梶裕貴さんの演技は、鳥肌が立つほど素晴らしかった。

③ 舞子集 (アニメ：ニセコイ) 2014 年

本作重要人物。本作主人公、一条楽の親友。立ち位置としては、よくギャルゲーに登場する、モテモテ主人公の近くにいるスケベな親友。楽の恋愛を応援しており、表ではふざけたことをいいながらも、内では、きちんと親友の幸せを願っている。実はキョーコ先生という、担任の先生に恋心を抱いていた。集がタクシーに乗る彼女に思いを打ち明けるシーンは、ニセコイの中でも屈指の名シーンである。尚、最終的には、別の形で、報われることになる。外では飄々としながらも、内では熱い思いを持っている系のキャラを演じるのは非常に難しいと言えるが、梶裕貴さんの演技は、全く違和感を感じないほど卓越していた。

Youtube 台本制作「声優について」(制作：mantoru)

一内山昂輝、中村悠一、瀬戸麻沙美、松岡禎丞、津田健次郎、島崎信長、日野悟、櫻井孝宏、下野紘、梶裕貴、江口拓也、諏訪部順一、杉田智和

〈下野紘〉

① コニー・スプリングァー (アニメ：進撃の巨人) 2013 年

本作登場人物。第 104 期訓練兵団を 8 番で卒業した。お調子者の性格だが、その実仲間思い。兄貴分であるライナーに憧れている。元々は憲兵団志望であったが、エレンの言葉に感化されて、調査兵団を志すようになる。下野さんの演技によって、物語序盤における、自分に自信のない、コニーの性格がよくわかる。中盤にかけて成長するコニー、徐々に声のトーンを変え、コニーの成長を声で示す下野さん、どちらも非常に見ものである。

② 一条晴彦 (アニメ：無彩限のファントム・ワールド) 2016 年

本作主人公。ホセア学院高等部 1 年。同時に脳機能エラー対策室チーム E のメンバー。読書が趣味であり、学院内の書籍をすべて読破しているため、その知識量は、計り知れない。それが悪い方に働き、うんちくを喋ってしまう癖がある。アニメ最終回における、最クライマックスシーンにおける晴彦、もとい下野紘さんの演技は、いつもとは違う、完全な主人公役としての晴彦を創り上げていた。

③ 我妻善逸 (アニメ：鬼滅の刃) 2019 年

本作准主人公、あるいは重要人物。竈門炭治郎や嘴平伊之助達とともに最終選抜を生き残った人物。ネガティブなことを考える性格をしており、普段はビビリ、かつ当初は女性に目がなかった。しかし、眠っている間の彼は、居合の達人となる。このギャップが、キャラクター人気投票 1 位を生み出した。自身の師匠、桑島慈悟郎が自害する原因を作った、兄弟子の猯岳との戦いの中で見せた彼の絶技、「漆ノ型 火雷神」は、まさに空翔ける雷神である。下野さんの他に、善逸を演じることを想像できない、と世間を言わしめるほどに、その演技は卓越していた。「裏声が汚い」という設定を、素晴らしく演じられていた。下野さん自身も、善逸を演じることで、声優人生においてひとつの集大成になるのではないかと、思ったそう。

〈江口拓也さん〉

① 久城一弥 (アニメ：GOSICK -ゴシック-) 2011 年

本作主人公。東京からの留学生。西洋では黒髪は珍しく、その容姿と、一種の都市伝説である「春来たる死神」により、あだ名が春来たる死神となってしまう、恐れられてしまっている。物語中では、ビクトリカとともに様々な旅をする。一弥の声優が江口さんだとは、気づきにくく、クレジットを見て驚いた人も多いかと思う。非常にマッチした演技で、物語の没入効果を高めてくれた。

② 比企谷八幡 (アニメ：やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。) 2013 年

Youtube 台本制作「声優について」(制作：mantoru)

一内山昂輝、中村悠一、瀬戸麻沙美、松岡禎丞、津田健次郎、島崎信長、日野悟、櫻井孝宏、下野紘、梶裕貴、江口拓也、諏訪部順一、杉田智和

本作主人公。江口拓也さんといえばこの八幡、というほどに有名である。捻くれた性格をしており、「青春とは嘘であり、悪である」という名台詞から物語が始まる。この性格は今までの人生で重ねてきた心労からくるものである。全体的に気怠い気質のある演じるのが難しいキャラだっただろうが、江口さんの演技は、この八幡の魅力を更に高めていたと言える。本作二期の、奉仕部二人に対する心情の吐露、「本物がほしい」は誰もが圧巻の演技だったと認めるだろう。

③ 剛田猛男 (アニメ：俺物語!!) 2015 年

本作主人公。体躯が非常に大きく、同性からは人気は凄まじいが、逆に、異性からの評価はあまり芳しくない。まさに漢、という性格をしている。非常に人格者である。声がずっと低いため、演じることへの苦労が伺えるが、江口さんは、それを見事に演技きっていた。これまた、彼の声だと気づかなかった視聴者も多くいるだろう。

〈諏訪部順一〉

① アーチャー (アニメ：Fate/stay night) 2006 年

本作第2ルート、UBWにて最重要キャラ。それ以外のルートでも重要人物である。第五次聖杯戦争にて遠坂凜が召喚した弓兵のサーヴァントで、赤い外套を羽織り、白髪をした皮肉屋。しかし、その言葉の節々には、彼の優しさが垣間見えており、実際に、どのルートにおいても、自分の大切な人の為に戦い、命を落とすこととなる。簡単に言えば、超級のお人好し。型月世界において、男性キャラ部門で一番の人気を誇り、そのファンの数は計り知れない。「別に、アレを倒してしまっても構わんのだろう?」というセリフは、よく死亡フラグとしてネタにされるが、彼はその後、神話の大英雄ヘラクレスを6回倒しているため、その実力は折り紙付き。このキャラの良さを引き出しているのは、声優の諏訪部順一さんだ、と言っても過言ではない。その洪すぎる神声を持ってして、アーチャーの性格が確立していると言える。

② 相澤消太 (アニメ：僕のヒーローアカデミア) 2016 年

本作重要人物。雄英高校の教師をしている、ヒーロー名は「イレイザーヘッド」。個性は、対象の個性を打ち消す、というある意味対個性における最強個性であるが、度々その能力が封じられることがある。先生としても非常に優秀であり、作中何度も、生徒に自ら考えさせる教育を行っている。諏訪部順一さんの声によって、彼の教師としての格、ヒーローとしての格好良さが際立っており、適合した配役であると誰もが認めるだろう。

Youtube 台本制作「声優について」(制作：mantoru)

一内山昂輝、中村悠一、瀬戸麻沙美、松岡禎丞、津田健次郎、島崎信長、日野悟、櫻井孝宏、下野紘、梶裕貴、江口拓也、諏訪部順一、杉田智和

③ 両面宿儺 (アニメ：呪術廻戦) 2020 年

本作最重要キャラ。特級呪物である「宿儺の指」を本作主人公が食べてしまったことで、物語が始まった。「まさに悪」、で自分に対して、もしくは恵に対して害がない限り、滅多に表に出てくることがない。諏訪部さんの声によって、宿儺の不気味さがより昇華されており、実際に、アニメ放送当初から、諏訪部さんで良かったという声がかなりの数散見された。

〈杉田智和〉

① キョン (アニメ：涼宮ハルヒの憂鬱) 2006 年

本作主人公。言わずと知れた超名作である「涼宮ハルヒの憂鬱」における、最重要人物である。彼の周りには様々な特性をもった人が存在し、基本的に事なかれ主義の彼は、面倒な物事に巻き込まれることとなる。坂田銀時と並ぶ、杉田さんの代表的なキャラである。彼の卓越した演技によって、キョンというキャラが確立されるに至ったと言っても過言ではない。

② 坂田銀時 (アニメ：銀魂) 2006 年

本作主人公。素でボケと下ネタを繰り返す成人男性。普段は飄々として、ふざけている。しかし、その正体は、伝説の「白夜叉」。かつての天人との戦い、攘夷戦争にて大活躍、部隊を率いた最強の剣士。その姿は鬼、と敵に評され、恐れられた。攘夷戦争に敗北、自分の師匠と、最愛の仲間のどちらを助けるかの選択を迫られ、友達を選んだ銀時は、全てが終わった後に歌舞伎町に放浪。そこで、現在の家の家主、お登勢と出会う。ここから、銀時の物語は再スタートする。杉田智和さんといえば、坂田銀時、という程に有名であり、銀さんの性格と、杉田さんの性格も似ている。おふざけシーンと、シリアスシーンの声の使い分けが絶妙で、シリアスシーンには、心に來るものがあった。一国傾城編における、杉田さん演じる銀時の「お前は……お前だけはアァ！！」というセリフは、誰もが戦慄するほどの演技力だった。

③ 烏間惟臣 (アニメ：暗殺教室) 2015 年

本作重要人物。防衛省の役人。暗殺教室において、生徒に体術を教える体育教師としての役割がある。対人戦闘術に非常に秀でており、その体も凄まじく鍛え込まれている。本作における「vs 二代目死神」戦における彼のいい男具合は尋常ではなく、心を持っていかれた視聴者も数多くいるだろう。杉田さんには珍しく、真面目すぎる、ある意味堅物とも言えるキャラではあるが、杉田さんの持つ渋い声によって、烏丸先生の格好良さが倍増していたと言える。